



PI日本ディストリクト アンカークラブニュース



2016年 1月発行

ガバナーからのご挨拶

PI日本ディストリクト
2015-2016年度 ガバナー 檜山 博子

新年明けましておめでとうございます。

アンカーの皆様は2016年のお正月を、お元気にお過ごしになられた事と思います。

去年は、嬉しいニュースがたくさん届きました。7月15日には、仙台パイロットクラブが、尚絅学院大学生を主体とする‘仙台アンカークラブ’を立ち上げて認証式を執り行いました。9月8日～10日には、39名の会員が、大阪府吹田市に集まり、4回目のアンカー合同合宿‘アンカーキャンプ’をされた報告も頂いております。又11月7日には、尾道アンカークラブの設立20周年式典が盛大に執り行われました。私も参加致しましたが、大阪・東京・鹿児島・高崎の会員が遠くから参加されている様子を拝見して、アンカー会員同志の絆の深さを強く感じました。各アンカークラブの会員が、友情と奉仕を信条に、パイロット精神を踏まえ、活動されていることを大変誇りに思います。

今年もパイロットインターナショナル日本ディストリクトとして、アンカー会員皆様の活動を支援し、全国のパイロットクラブ会員とアンカークラブ会員との交流が、より深まることを期待しております。4月15日～17日開催の‘PI日本ディストリクトコンベンション IN 天津プリンスホテル’には、アンカー会員皆様のご参加をお待ちしています。



アンカーコーディネーターからのメッセージ



PI日本ディストリクト
2015-2016年度 アンカーコーディネーター 津田 素子

今期は新しくアンカークラブニュースを発行することといたしましたが、全アンカークラブの報告が期日までに揃わず発行が遅れました。新年に持ち越してしまいましたが、ご報告があったアンカークラブの原稿・写真をそのまま掲載いたします。各クラブの活動の楽しさや個性が出ていて、それぞれの取り組みが伝わってまいります。今期は合同での奉仕活動やクラブの交流が目立ちましたので、表紙にはその写真を掲載しました。



- ①IBU大阪アンカークラブ企画の合同研修会。
- ②あゆみ作業所福祉の店で3クラブ（東京ac、高崎ac、桜東京Pジュニア）合同での奉仕活動。
- ③鹿児島アンカークラブ企画のクリスマス会。参加クラブはIBU大阪ac、高崎ac、鹿児島acの3クラブ。
- ④尾道アンカークラブ20周年における広島平和記念資料館の見学。5クラブ（尾道ac、IBU大阪ac、鹿児島ac、東京ac、高崎ac）のアンカーの皆さんと記念写真。

※原稿は届いた順に掲載しています。

東京アンカークラブより



東京アンカークラブ 活動記録

この半期を終えて色々な行事に参加させていただきました。特に、7月に行った浅草介護老人保健施設のボランティアが印象あります。障がいをお持ちの方と普段接する機会がなかったのですが、同じ目線で話すことの大切さを学んだ濃い一日になりました。

4月 10.11.12日 鹿児島コンベンション

4月 25日 板橋区施設のボランティア

短期で預かっている子どもたちと一緒に遊ぶボランティアをしました。

6月 12日 寄付金贈呈式

6月 21.28日 かけっこ倶楽部

NPO 法人のボランティアで小学生に走る楽しさを教えるボランティアです。

7月 18日 浅草介護老人保健施設

介護施設での縁日のお手伝い。

7月 19日 かけっこ倶楽部。

8月 1日 龍岡介護老人保健施設

介護施設での補助。

8月 2日 かけっこ倶楽部



(7月18日 浅草介護老人保健施設の写真)

東京目白アンカークラブより

アンカークラブニュース 2015～16 前半期

2015～2016
東京目白アンカークラブ

会長：武市亜子
書記：飯岡萌音
会計：矢島瑠莉
理事：関川人嗣・大塚健斗

東京目白アンカークラブ & パイロットジュニア 7月～10月の活動

①7月30日(木) 桜東京PC 歌のキャラバン (杉並区立こすもす生活園) に参加【スポンサークラブの活動】

②8月 心身障がい者デイケア施設「ほっとすてーしょん」(埼玉県・川口市) でのボランティア活動に参加

【脳関連障がい奉仕】



ほっとすてーしょん ボランティア (この日は施設のみなさんと枝豆の収穫作業)

ほっとすてーしょん
埼玉県川口市にある心身障がい者デイケア施設で、卒業生のご両親が運営されています。毎夏休みの数日間にわたってボランティア活動をさせていただいています。

③8月7日(金) 同上 納涼祭にボランティアとして参加【脳関連障がい奉仕】



ほっとすてーしょん 納涼祭 (今年は趣向をかえて屋内での実施)

パイロットジュニア
東京目白ACの卒業生が推薦を受けて、引き続きパイロット活動に参加しています。6年間という有期ですが、大学生・社会人の先輩方がいつも積極的に参加され、私たちの目標になっています。

④9月19日(土)・20日(日)

桐陽祭(目白研心中学校高等学校の文化祭)にて、チャリティーバザー【資金調達】

※ 心身障がい者デイケア施設「ほっとすてーしょん」のパン・クッキーの委託販売も実施



桐陽祭 チャリティーバザー

チャリティーバザー
チャーター以来18年間続いている資金調達活動です。スポンサークラブである桜東京PCや先輩のパイロットジュニアのみなさまにもご協力いただき、よい交流の機会ともなっています。

⑤10月4日(日) 2015パイロットウォーク(上野恩賜公園)に参加【パイロットとの交流】



2015パイロットウォーク(りんご村のみなさんと)

今後の活動予定

①12/18(金) 桜東京PC 歌のキャラバン(肢体不自由児通園施設中央愛児園)

②1/23(土) 桜東京PC チャリティー講演会(持田製薬ルークホール)

③2月下旬 新役員就任式

④実施日未定 プレイン・マインダーズ(中野区立江原保育園 or 中野区立大和保育園)

高崎アンカークラブより



高崎アンカークラブ ～シャロン祭・ハートフルコンサート報告～

シャロン祭

2015年10月24日(土)・25日(日)に共愛学園前橋国際大学の文化祭であるシャロン祭が催されました。高崎アンカークラブは、恒例の模擬店での綿あめ販売に加え、今年は手作りペープサートによるブレインマインダーズの上演も行いました。

模擬店 - 綿あめ販売 -

綿あめは、1つ100円でブドウ、ストロベリー、メロンの3種類の味を用意しました。値段も味も大好評で、子どもから大人まで多くの方に買っていただくことができました。

「100円でこんなに大きな綿あめを食べられるの!？」と喜ぶ子どもたちの姿が見られました。→



ブレインマインダーズ上演



児童教育専攻の学生が保育士の方々と一緒に運営する託児所でのイベントの一環として、ブレインマインダーズを上演しました。ペープサートを手作りしたことで、演じ手やスペースが限られた場面でもブレインマインダーズを上演することができるようになりました。上演には、親子で見に来てくださった方もいました。子どもだけでなく、大学卒業後に教員や支援員、児童館のスタッフとして子どもと関わっていく学生にも脳の大切さを伝えることができ、大変有意義な活動となりました。

25日(日)は、強風の影響で託児所の利用者が増え、託児所のスタッフだけでは手が足りなくなることがありました。その際は、アンカークラブのメンバーが急きょ手伝いに加わるなど、奉仕の心をもって、普段のおもちゃの図書での経験を生かすことができました。手作りペープサートは保育士の方々にも好評でした。→



ハートフルコンサート

2015年12月6日(日)に親クラブである高崎パイロットクラブが主催する「第23回ハートフルコンサート」で運営のお手伝いやオリジナルショップでの販売をしました。



オリジナルショップでは、鉢植えや手作りお菓子と雑貨の販売をしました。この日のために、クッキーやコーサージュ、シュシュ、たわしなどをメンバー全員で協力しながら、一つ一つ心を込めてつくりました。鉢植えと手作りお菓子は、開演前に完売するほど人気でした。

多くの方と関わることや素敵なことの演奏を聴くこともでき、楽しい活動となりました。

IBU大阪アンカークラブより



IBU 大阪アンカークラブ活動報告

私たち IBU 大阪アンカークラブは、2015 年度も昨年に引き続き多くのボランティアに参加してきました。5 月に大学近くで行われました「羽曳野フェスティバル」では、来場する子供たちに向けた様々なゲームやブースのスタッフとしての補助に加え、妖怪ウォッチショーの際にキャラクターと一緒にダンスを踊るなどの活動を行いました。また、夏休みの時期には、障がいを持った子供たちとプールで遊ぶボランティアや、子供たちとキャンプで 1 泊するボランティアなどに多く参加しました。また、12 月には大阪パイロットクラブさん主催のチャリティーパーティーのお手伝いもさせていただきました。こうしたボランティアのほかにも通常活動として、週末に行われる児童館での工作教室の補助や、天王寺駅周辺のゴミ拾いをするボランティアも行っています。



▲妖怪ウォッチショーと一緒に踊りました。



▲参加者全員で記念撮影。

このような活動の中でも大きく印象に残っているのは、9 月に私たち IBU 大阪アンカークラブが主催しました「アンカーキャンプ」です。全国のアンカークラブのみなさんとの交流を目的に始まった企画ですが、今年は 38 名という過去最高の参加者となり、とても活気あるものになりました。キャンプの中では、バーベキューやカレー作りを一から自分たちで行うことで他アンカーの方との交流が深まりました。また各アンカーが企画、進行したレクリエーションはどれもユニークなものばかりで、参加者全員で楽しむことができました。主催した側としては、準備からキャンプを終えるまで至らぬ点が多くあり、このような企画をする難しさを痛感しましたが、楽しそうにしている参加者の方の姿を見ることができてとても嬉しかったです。またこのようなアンカー同士の交流や、交流の機会をつくることができればと思います。

仙台アンカークラブより



尚綱学院大学活動報告書 2015



2015年7月15日(水)

【仙台アンカークラブ認証式】

身の引き締まる認証式でした。

沢山のアンカークラブ関係者の方に見守られながら誓いの言葉を述べたことを覚えております。役員任命の際名前を呼ばれ「はい」と答える際には気合いが入りました。関係者の皆様から温かいお言葉をいただき、私達の今後のやる気に繋がったと感じております。

尚綱学院大学 アンカークラブ会長 平塚 亜加里

2015年4月～

【名取市植松入生仮設住宅畑作り】

尚綱学院大学チームTASKIで継続的に活動している名取市植松入生仮設住宅の畑の一角をお借りして、夏野菜を沢山植えました。学生には慣れない作業ですが、住民の方に手伝ってもらい不格好ながらうねを作り種を植えることができました。畑作り3年目の今年は顔見知りの住民さんも増え、行く度にお茶飲みにご招待いただき、沢山の方々と交流を行うことができ、継続することの大切さを日々感じております。

尚綱学院大学 アンカークラブ 書記 沼田 誠史



2015年10月17日(土)

【尚綱学院大学附属幼稚園でのチョコバナナ売り】

尚綱学院大学附属幼稚園で行われた学園祭で仮設の住民さんと一緒に、チョコバナナ売りのお手伝いを行いました。最初は緊張もあって声も小さく、園児や保護者の方への対応も固くなってしまいましたが、一緒にお手伝いしていた仮設の方々の活気ある姿に元気ももらい、無事に完売することができました。常に私達のことを気遣ってくれ、昼食やおやつをご馳走していただいたりと住民の方の優しさ、温かさに触れさせていただきました。全員が笑顔で終わることができたので良かったと思います。

尚綱学院大学 中村 大夢

